

スポーツ振興課長の仕事宣言！

スポーツ振興課長 古賀達也

1. 基本姿勢

だれもが気軽にスポーツを楽しむ機会やプロスポーツ観戦による地域の一体感の醸成など、市民生活にスポーツの浸透を図ることで、健康づくりや生きがいをづくりにつなげます。

スポーツ都市宣言（平成3年）の理念も踏まえ市民の健康づくりとスポーツ交流のまちづくりを目指します。

スポーツ教室・大会を開催し、きっかけづくり、健康づくり、成果の検証等の場とするとともに、指導者養成に努めながら、参加促進を推進します。

スタジアムや体育施設の安全で効率的な管理運営に努めるとともに、機能拡充及び安全・利便性の向上に努めます。また、健康・体力・生きがいをづくりを行う場としての（仮称）健康スポーツセンター整備事業を推進します。

2 平成29年度 スポーツ振興課における重点施策

- スポーツを「する・親しむ・見る・出場する・応援する・支える」機会の充実を図ります〔4－6〕
- スポーツ施設の整備・利用促進を図ります〔4－6〕
- スポーツ団体・指導者の育成を行います〔4－6〕

3 重点事業における具体的方針

●スポーツを「する・親しむ・見る・出場する・応援する・支える」機会の充実を図ります〔4-6〕

生涯スポーツの普及に努め、市民の健康・体力づくりを行うとともに、各種スポーツ大会、教室の開催や地域でスポーツに親しむ環境づくりを促進し、全国規模の大会への派遣などを行い、競技力の向上を図ります。

また、ホームタウンとするプロスポーツチームへの支援を行います。

〔目標値〕

市有体育施設利用者数

〔平成29年度〕 現状値 669,421人 ⇒ 平成29年度末 670,000人

〔後期基本計画期間〕 平成26年度 627,181人

⇒ 平成32年度 650,000人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
大会・教室の開催 サガン鳥栖支援等	大会・教室の開催 サガン鳥栖支援等	大会・教室の開催 サガン鳥栖支援等	大会・教室の開催 サガン鳥栖支援等

●スポーツ施設の整備・利用促進を図ります〔4-6〕

スタジアムをはじめ体育施設の安全性、利便性、機能性の向上を図り、(仮称)健康スポーツセンターの整備を進めます。

〔目標値〕

(仮称)健康スポーツセンター整備事業

〔平成29年度〕 現状値 実施設計 ⇒ 平成29年度末 実施時期等の検討

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
実施時期等の検討 スポーツ施設の維持 管理	実施時期等の検討 スポーツ施設の維持 管理	実施時期等の検討 スポーツ施設の維持 管理	実施時期等の検討 スポーツ施設の維持 管理

●スポーツ団体・指導者の育成を行います〔4-6〕

鳥栖市体育協会や鳥栖市スポーツ推進委員協議会と連携した指導者の育成・確保を行うとともに、フィッ鳥栖の活動を支援します。

〔目標値〕

市民スポーツセミナー(指導者向け)参加者数

〔平成29年度〕 現状値 27人 ⇒ 平成29年度末 35人

〔後期基本計画期間〕 平成26年度 25人 ⇒ 平成32年度 50人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
会議・教室の開催 フィッ鳥栖の支援	教室・研修会の開催 フィッ鳥栖の支援	教室・研修会の開催 フィッ鳥栖の支援	教室・研修会の開催 フィッ鳥栖の支援